

令和6年能登半島地震による石仏等の被害

2024年1月21日までに確認のもの

撮影者

松井兵英(富山県富山市)

滝本やすし(石川県金沢市)

富山県富山市花崎の花咲神社 1月5日松井撮影

境内に建てられている石像が台座から転落、一部損壊がみられる。



被災前の石像

富山県富山市八尾町深谷の曹洞宗祇樹寺 1月5日、1月20日 松井撮影
廻廊に並べられている西国三十三ヶ所観音のうち2体が台座から転落し、台座の前に置かれている。他の観音も台座上でズレがみられる。



富山県富山市城生の路傍 1月20日 松井撮影

牛ヶ首用水脇に建てられていた西国巡礼者供養碑が台座から転落、散乱している。



被災前の西国巡礼者供養碑

富山県小矢部市中央町の浄土宗大念寺 1月14日 滝本撮影

境内の石塔群の一部が転倒、徳本名号塔などは無事。墓地内でも数基の墓標が倒壊している。



富山県小矢部市埴生の浄土宗医王院 1月14日 滝本撮影

不動明王座像が台座から転落、5つの小片に割れている。写真では光背上部の2片の並び方が間違っている。他の石仏等は無事。



被災前の不動明王

石川県金沢市寺中町の大野湊神社 1月21日 滝本撮影

境外参道の灯籠がいくつも倒壊、境内の灯籠も倒壊している。鳥居や狛犬などは無事。

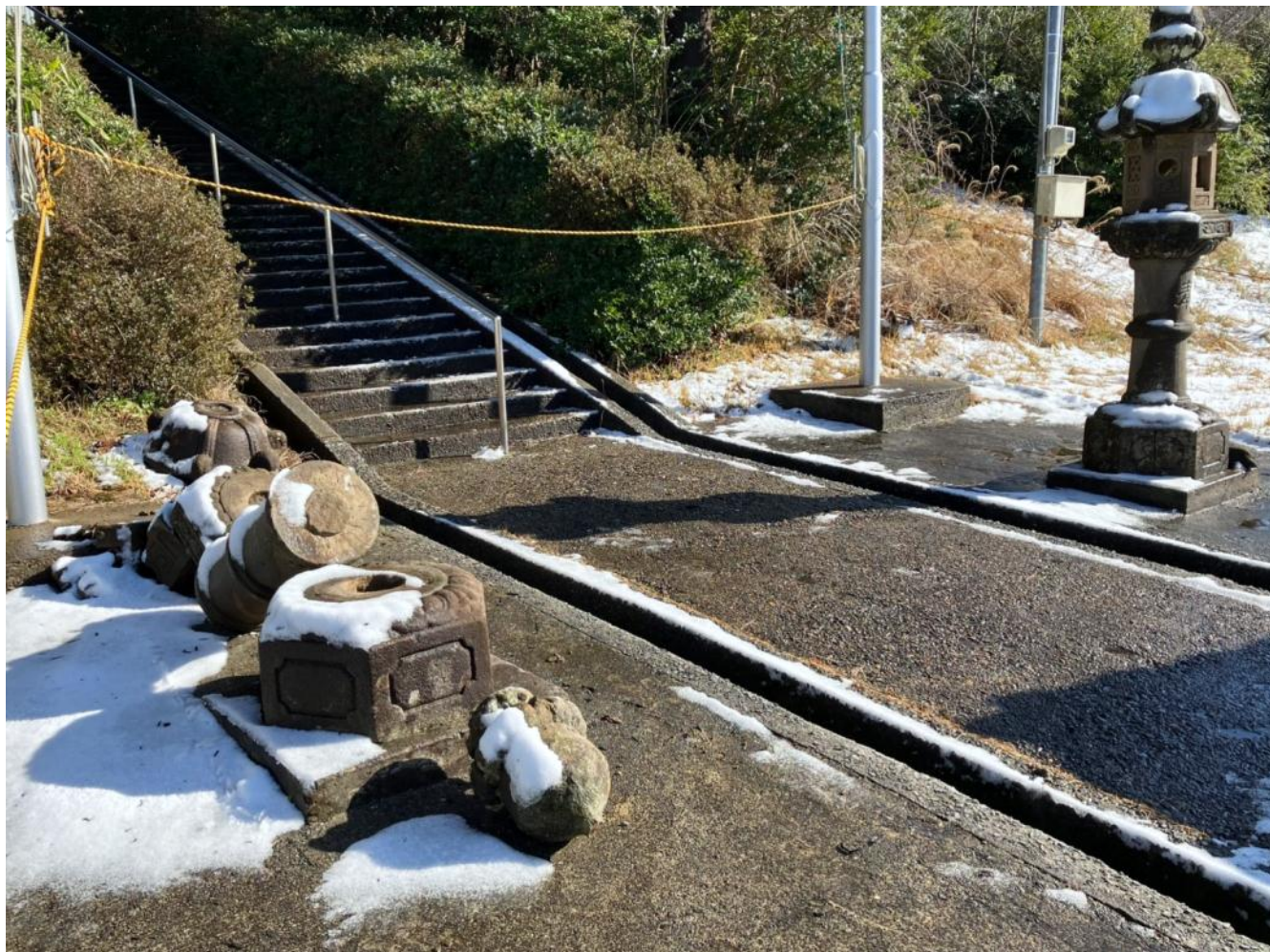


石川県金沢市粟崎町の曹洞宗水月院 1月21日 滝本撮影

地蔵堂および右隣の六十六部供養塔と西国三十三所拝礼塔は無事。左隣りの船乗りの供養塔が台座から落ちて3つに割れている。



石川県津幡町杉瀬の八幡神社 1月14日 滝本撮影
参道左側の灯籠が倒壊。鳥居や狛犬に損傷はみられない。



石川県宝達志水町麦生の日蓮宗妙法輪寺 1月20日 滝本撮影

参道両脇の灯籠が倒壊している。昨年10月に再建され落慶法要が行われた本堂および同時に再建された庫裡は無事。本堂左の古い妙見堂の屋根が損壊し、ブルーシートに覆われている。浄行堂内の浄行菩薩は台座から転落、首が折れている。



被災前の浄行菩薩



石川県羽咋市南中央町の唐戸山相撲場 1月20日 滝本撮影

敷地内に建てられていた養蚕紀功碑が、繭型の台座から落ちている。女性蚕神が彫られた正面は下向きに、馬鳴菩薩が彫られた裏面が上向きになっている。柔らかい土の上なので割れていないようだ、



被災前の養蚕紀功碑

石川県羽咋市石野町の路傍 1月20日 滝本撮影

「南無釈迦牟尼佛」石塔が台座から落ちている。



被災前の石塔

石川県羽咋市四町の白山神社 1月20日 滝本撮影

社号標柱、鳥居、灯籠、手水舎などが倒壊散乱している。近隣の多くの神社も同様である。



石川県中能登町能登部の高野山真言宗長楽寺 1月20日 滝本撮影

平成28年の出火によって焼失した本堂が再建中。今秋完成予定であったが屋根に損傷がみられるので、完成が遅れそうである。境内の四国霊場八十八ヶ所石仏群は、ほとんど転倒。



石川県七尾市小島町の高野山真言宗妙観院 1月20日 滝本撮影

地蔵堂が手前に傾き、地蔵が前に倒れている。境内の「牛追善塔」が倒れている。建物や他の石仏には大きな被害はなさそうである。



被災前の「牛追善塔」



石川県七尾市小島町の曹洞宗徳翁寺 1月20日 滝本撮影

本堂玄関が倒壊、庫裡にも損傷がみられる。本堂前の灯籠が倒壊しているが、その奥の観音は無事である。



石川県七尾市小島町の浄土宗宝幢寺 1月20日 滝本撮影

本堂、庫裡が全壊。地蔵堂内は、地蔵が転倒散乱している。光導名号塔も倒れている。



被災前の光導名号塔

石川県七尾市小島町の浄土宗西念寺 1月20日 滝本撮影

本堂、庫裡が全壊。灯籠などが散乱している。地蔵堂内の地蔵が転倒、首が折れている。



石川県七尾市小島町の浄土宗常通寺 1月20日 滝本撮影

本堂は倒壊していないが、ダメージが大きいであろう。参道脇に建てられていた徳本名号塔が台座から落ちている。墓地の祐天名号塔も倒壊している。



上：被災前の徳本名号塔

下：被災前の祐天名号墓標



石川県七尾市小島町の浄土宗西光寺 1月20日 滝本撮影
本堂と庫裡の一部が倒壊している。



六地藏が山門の下敷き。手前は倒れた徳本名号塔。



転倒した光導名号塔。



後ろに倒れた寺号標柱。



前に倒れた地蔵。



倒壊した地蔵堂。地蔵と祐天名号塔が下敷き。墓地内は、ほとんどの墓標が倒壊している。



倒壊した地蔵堂の下敷きになった祐天名号塔。



被災前の祐天名号塔

